

ふれあい 夢通信

「活力ある学校づくりに向けて」

CONTENTS

- ◇特集:「活力ある学校づくりに向けて」
 - 特別支援教育
 - 授業改善
 - 学校評価
 - 教職員評価
- ◇県立中等教育学校・中学校生徒募集のお知らせ
- ◇山口高等学校通信制生徒募集のお知らせ
- ◇「お手軽!朝食レシピコンクール」結果
- ◇巡回ふれあい教育相談のお知らせ
- ◇ふれあい掲示板～イベントカレンダー～



発進(信)!!特別支援教育 「地域で支え、育ち合う特別支援教育」の推進

特別支援教育とは、
発達障害を含め、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行います。
このような特別支援教育の理念の浸透は、すべての幼児児童生徒の支援につながります。

総合支援学校

総合支援学校がスタート!

※本県では、特別支援学校を「総合支援学校」と呼称

障害の種別をこえた総合支援学校

- 原則5障害(視覚、聴覚、知的障害、肢体不自由、病弱)に対応
- 各校の特色を生かした教育の実践

身近な学校への通学

学校選択幅の拡大

高等部に産業科、普通科教科コース等を設置

産業科

- 知的障害のある生徒を対象に職業教育を実施

教科コース

- 高等学校の教科・科目の学習が可能な生徒を対象に就職や専門学校、大学等への進路希望に対応

障害の多様化に対応

幅広い進路希望に対応

幼・小・中・高等学校

すべての学校において特別支援教育を実施

- 障害のあるすべての幼児児童生徒の教育の充実
- 個別の教育支援計画による継続した支援

一人ひとりを大切にする教育

全校体制による指導と支援

サブセンターを設置!

※地域の中核となる小・中学校の通級指導教室等に設置

- 発達障害等への相談と支援
- 地域コーディネーター

身近な地域での
相談と支援

地域で
学ぶ

平成20年
4月
スタート!

地域で支える

7カ所

特別支援教育センターを設置!

※地域の中核となる7つの総合支援学校に設置

- 関係機関連携協議会(教育、医療、保健、福祉、労働等)
- 専門家チーム(医師、臨床心理士、理学療法士等)
- 地域コーディネーター

総合的、専門的な
相談と支援

総合支援学校 H20年度

☆に「特別支援教育センター」を設置
※総合支援学校に就学を希望する場合は、事前に教育相談を受ける必要があります。

産業科・教科コース等のある学校

周南総合支援学校

- 教科コース(普通科)

山口南総合支援学校

- 産業科(1年)
- 教科コース(普通科)

山口総合支援学校

- 産業科(2~3年)
- ※H20年度入学生から募集停止

宇部総合支援学校

- 産業科(1年)

下関南総合支援学校

- 教科コース(普通科)

下関総合支援学校

- 職業自立コース(普通科)



プレゼント!

総合支援学校生徒の手作り作品

1 千支置き物「岩国養護学校」



千支のねすみ大小1組飾り台付(18cm×8cm×10cm) ※2人の方にプレゼント

2 20年度カレンダー「徳山養護学校」



和紙製の壁掛け、素焼きのふくろう付1枚(23cm×10cm) ※4人の方にプレゼント

3 福をよぶ土鈴「田布施養護学校」



千支のねすみ各1個(3cm×2cm) ※5人の方にプレゼント

※プレゼントを希望される方は、巻末の応募方法により、ご応募ください。

授業改善を進めています。

授業改善のための3本柱

I 授業計画の改善・充実

II 児童生徒等による授業評価の実施

III 授業研究・授業公開の推進

これら結び付けた「授業改善」を推進しており、P(Plan)D(Do)C(Check)A(Action)サイクルに基づき、次のようになっています。



Plan

授業計画の作成・配布

児童生徒が意欲をもって学習に取り組めるよう、各教科等の授業の目標・学習内容・学習方法・評価方法を児童生徒・保護者に十分に説明します。

Do

授業実践



- 学期や単元の区切りには、児童生徒から自己評価表や授業評価表に記入してもらっています。
- 日頃から、教員同志が気軽に声をかけ合い、授業を参観しています。
- 校内研修では、授業評価の結果をもとに、指導方法の工夫・改善点を検討しています。

Check

児童生徒等による授業評価・授業研究・授業公開

多面的な授業評価を実施しています。

- Check① 児童生徒による授業評価
- Check② 授業研究(研究授業に対する教員による授業評価)
- Check③ 授業公開(保護者・地域・他校教員等による外部評価)



参観日には

保護者から授業参観アンケートに感想や意見を記入してもらい、授業づくりに役立てています。

ある中学校でのアンケート事例

授業参観アンケート『研修に参加しませんか。ご意見をください』

今日の授業にご意見をください。皆さんの評価とコメントを参考に、より良い授業を作りたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

評価者: 保護者・地域の方・評議員・その他() 参観授業: 平成 年 月 日 学年()-教科()

※評価者の欄は、該当項目に○を、参観授業の欄は必要事項をご記入ください。

①「評価」の欄に下記4～1を参考にあてはまる部分の欄に○をつけてください。

4:とてもYES 3:ややYES 2:ややNO 1:まったくNO

| NO | 評価項目 | 評価 | | | |
|----|---------------------------------|----|---|---|---|
| 1 | この授業は「何を学習する」か、分かりますか? | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2 | 生徒は進んで学習に取り組んでいますか? | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3 | 先生の説明は分かりやすいですか? | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 4 | 先生の板書は丁寧に分かりやすいですか? | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 先生は1人(一部)だけでなく全体に目を向けていますか? | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6 | 先生は生徒の声になすいたり、質問に親切に答えたりしていますか? | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7 | この授業は生徒がきちんとしていますか?(手悪さや私語がない) | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8 | この授業は面白い(子供達がまた受けたと思う)と思いますか? | 4 | 3 | 2 | 1 |

※授業評価は、児童生徒の学力向上に向けた授業改善のために行っています。

多くの皆様の参加を待っています。

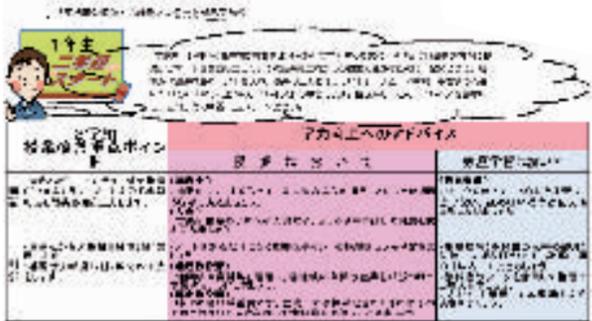
Action

授業改善

教科会議・校内研修会等で、問題点について検討をし、対策を講じています。

授業改善重点ポイントの作成

改善が必要な項目については、次学期の各教科の「授業改善重点ポイント」として、児童生徒に説明します。



学校だより等で紹介

参観日での保護者による授業評価や授業公開での参加者からの感想等を、学校だよりやwebページにより、児童生徒・保護者に紹介。

学校評価

各学校では、教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況等について、自ら評価し、改善を図ることにより、教育の質の向上をめざすとともに、より良い学校づくりを進めています。

美祢市の取組

美祢市では文部科学省の指定を受け、市内の小中学校17校すべてが学校評価に取り組んでいます。

学校評価のめざすもの

- 学校運営の改善**
 - 教職員の意識改革
 - ①授業改善のための研修
 - ②教職員の意識の向上
 - 実態を踏まえた改善方法
 - ①学習面の状況及び課題の把握
 - ②学校運営組織や行事の充実・精選
- 信頼される開かれた学校づくり**
 - 保護者や地域住民の参画
 - ①アンケートの実施による学校への理解と参画
 - ②評価結果の公表・説明による開かれた学校づくり
- 教育の質の保証・向上**
 - 学校への支援の充実
 - ①学校の実態・課題の把握
 - ②人事的・予算的支援

学校評価によるPDCAサイクルの実践

計画・目標設定 Plan

- ①教育目標の設定→②公開・発信
(例)ア 楽しい学校
●学校を楽しんでいる生徒を00%以上にする。

実践 Do

- ①学校教育目標の実践
②学校参観
③学校の情報公開・発信
(例)ア 楽しい学級づくり
イ 授業では…
ウ 運動会でアンケート調査を7月と11月に実施する。

改善 Action

- ①改善策の立案 ②改善策表明
(例)ア 時程の見直しを行い、児童がゆとりある学校生活を送れるよう改善する。
イ 親子読書等、家庭での読書の推進を図り、肯定率80%以上にする。

評価・公表 Check

- ①自己評価 ②外部評価 ③公表
(例)ア 児童への調査結果
イ 保護者への調査結果
ウ 学級づくりの教職員評価
エ 公表

教職員評価の取組

現在、県教育委員会では市町教育委員会と協力し、子どもたちの夢を実現する教育の充実をめざして、学校教育の直接の担い手である教職員一人ひとりの資質能力や意欲の向上と活力ある学校づくりの推進を図る目的で教職員評価の取組を進めています。

教職員評価はどのような制度なの？

次の2つの内容から構成されている制度です。

1 年度初めに教職員自らが目標を設定し、校長や教頭との面談を踏まえて日常の教育実践活動を行い、中間段階や年度末には自己評価しながら、改善や向上を図っていきます。(目標管理)

2 目標に対する成果だけでなく取組の過程を踏まえ、授業や業務についての指導助言を行いながら、教職員一人ひとりを校長・教頭が評価します。(業績評価)

学校教育目標にそって、教職員一人ひとりがその年度の目標や手立てを設定します

自己目標(例)

- より分かりやすい授業の工夫や教材の開発を行う
- 明るく思いやりのある学級づくり
- 学級通信を活用し家庭との連携を深める
- 図書館の利用率アップのため校内読書会を企画

★本年1月に約4,000人の教職員に実施したアンケート(無作為抽出・無記名)では、

教職員の約6割が、学校教育目標に対する意識が、より一層高まったと答えており、学校内での自己の役割について意識が高まったとも答えています。

教職員の約7割が、面談による効果を実感しており、職務に対する意欲が高まったり、自己の伸ばすべき点や課題などが把握できたと答えています。



教職員評価制度により何が変わるの？

*教職員評価は、公務員制度改革や中央教育審議会の答申を受け、仕組みに違いはあるものの全国的に制度化されている新しい評価制度です。本県では調査研究会議(平成15年度~17年度)において、検討を重ねて作られています。

授業や業務の改善がさらに進みます

学級や学校の様子を踏まえた目標を立て、その達成に向けて取り組むことで、より分かりやすい授業が行われたり、業務の効率化により、子どもたちと向き合う時間が増えたりします。このため、一人ひとりの個性を大切に、その可能性を伸ばしていく教育が一層進められます。

学校がより活性化します

教職員の意識改革が進み協働体制が確立することによって、子どもたちに対して、より質の高い教育活動を提供でき、学校や教職員に対する保護者や地域の信頼を一層高めることができると考えます。

教職員の意欲がより一層向上します

教職員一人ひとりの能力や業績を適正に評価し、その結果を知らせることで、意欲と自信がさらに増していきます。また、個々の教職員の努力とその成果が報われるよう、評価結果を人事異動や昇任、研修、表彰、給与等の処遇へ反映することも今後検討します。

子どもたちや保護者の意見が学校運営に活かされます

学校評価や授業評価の結果を踏まえることにより、子どもたちや保護者の方々からの評価や意見もこの取組に活かされ、他の制度との相乗効果が期待されます。

於福中学校での取組 ~昨年度の学校評価を受けて~

於福中学校では昨年度の学校評価の結果を今年度の学校活動に活かしています。また、学校だより、ホームページ、PTA総会、於福中メールを通じて、保護者の学校理解を促進しています。

※「於福中メール」:「緊急連絡」を想定してスタート。日ころは、週に1~2回のペースで保護者の携帯電話に学校の週行事や様子を送信している。

昨年度の課題を生かした、重点目標、方策の設定

重点目標

- ☆読書活動の充実(市立図書館との連携)
- ☆自主学習の推進(家庭学習の充実と習慣化)
- ☆さわやかなあいさつ
- ☆教育相談の充実(スクールカウンセラーの活用)

方策

- ★個人で年間目標冊数を決め、毎朝15分間集中読書の時間を設定
- ★家庭学習の質と量を全校で共通理解し、自主学習帳を毎日教科担任で点検
- ★校内で適度な声の大きさとさわやかな挨拶の交換
- ★カウンセリングマインドの醸成と希望者には相談時間の確保を工夫

学校評価に取り組んでの意見

- 課題が見つかりやすくなった。
- 自分たちの取組に自信がつく。
- 学校としての決意表明をするので、学校がどんなところに力をいれているのかが分かりやすい。
- 今までは気づけなかった生徒の様子が見えてくる。

教職員の意見



生徒の意見

授業評価アンケートの質問項目に「よくわからなかったところ」や「もう少し変えてほしいこと」などがあり、意見が取り入れられてより良い授業を受けられることができるよ。

- 学校に意見が言いやすくなった。
- 学校の重点項目がよく分かる。
- 学校を良くしていくという気持ちが強くなった。

保護者の意見

県立中等教育学校及び県立中学校の生徒募集!

中高一貫教育を行う県立下関中等教育学校と、県立高森みどり中学校の生徒を募集します。

- 入学定員** 県立下関中等教育学校(下関市) 120人
県立高森みどり中学校(岩国市) 40人
- 出願期間** 1月8日(火)~11日(金)(消印有効)
- 試験日** 1月19日(土)

問い合わせ先 県立下関中等教育学校 TEL0832(66)4100
県立高森みどり中学校 TEL0827(82)3234
県立高校教育課 TEL083(933)4636

県立山口高等学校通信制課程の生徒募集!

- 募集定員** 普通科:360名
衛生看護科:40名
科目履修生:制限なし
- 出願期間** 3/24(月)~3/28(金)、3/31(月)、4/2(水)
受付時間は午後1時から午後2時まで
- 検査** 面接・作文

※衛生看護科は、連携施設在学者等に限り。

問い合わせ先 県立山口高等学校通信制課程
TEL083(922)8519

一日のやる気元気は

朝食を食べることから。



「お手軽!朝食レシピコンクール」を開催しました!!

去る11月3日(土)、「お手軽!朝食レシピコンクール」を開催しました。多数のご応募ありがとうございました。応募作品352作品を「手軽さ」「アイデア」「美味しさ」「バランス」の4項目で選考した結果、9作品が選ばれました。応募レシピについては、ホームページやリーフレット等でできるだけ多く紹介していきます。子どもたちと一緒にクッキングを楽しみましょう。

お手軽!朝食レシピコンクール最優秀作品

●献立テーマ

なつのサッパリあさごはん。これで宿題もバッチリ!?

●お手軽!アピールポイント紹介

火を使わないので子どもでも作りやすく、夏休み中何度が子どもが中心になって作ってくれました。涼しく調理し、涼しく味わえるのも魅力です。シンプルながら一晩かけて出たが、体に優しく、塩もみの旬野菜は好みや必要に応じて量を増やしても美味しいいただけます。



なつのサッパリあさごはん。これで宿題もバッチリ!?

材 料 ……4人分の分量

| | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| ひやごはん | 茶碗4はい | 水 | 500cc |
| きゅうり | 1本半 | いりこ | 適量 |
| なす | 1/2本 | こんぶ | 適量 |
| おくら | 3本 | みそ | 大さじ3はい |
| きぬごし豆腐 | 150g | すりごま | お好みの量 |
| プチトマト | 8個 | かつおぶし | お好みの量 |
| ツナ缶 | 大さじ4はい | | |

作り方

- ①(前の晩に)いりこと昆布を分量の水につけて、冷蔵庫へ入れておく。
- ②ツナ缶は汁気を切っておく。ミニトマトは輪切りにする。
- ③きゅうりは輪切りにして塩もみする。なすもいちょう切りにし、塩もみする。
- ④①から、いりことこんぶを取り出し、分量のみそをとき、②～③の具ときぬごし豆腐をスプーンですくって加えひと混ぜする。
- ⑤ひやごはんを④を上からかけて、かつおぶしとすりごまをそれぞれお好みの量をふりかける。

- 最優秀賞** 吉村ファミリー：なつのサッパリあさごはん。これで宿題もバッチリ!?
- 優秀賞** 黒瀬ファミリー：ビタミンごはん
 沓野ファミリー：冷やごはんを使って速攻朝ごはん
- バランス賞** 大草ファミリー：にぎやかな おかず
- ほのほの賞** 守永ファミリー：もぐぱくトリオ朝食
- スマイル賞** 藤井ファミリー：元気が出る朝ごはん
- エンジョイ賞** 矢野ファミリー：元気パワフルモーニングセット
- お手軽賞** 植村ファミリー：野菜モリモリ朝ごはん
- アイデア賞** 長嶋ファミリー：板長不在でがんばるぞ(板・丁)まな板・包丁を使わない



巡回ふれあい教育相談



〈冬季の巡回相談の日程〉

| | |
|---------------------------|--------------------------|
| 12/11(火) 岩国市教育センター | 12/17(月) 宇部市文化会館 |
| 12/12(水) 西田布施町公民館 | 12/18(火) 菊川ふれあい会館(アブニール) |
| 12/13(木) 下松市地域交流センターふくしの里 | 12/19(水) 長門市中央公民館 |
| 12/14(金) 山口市大殿公民館 | ※時間帯はすべて、10:00～15:00 |

いじめや不登校など、お子様の教育上の諸問題について、臨床心理士等「心の専門家」がご相談に応じます。相談を希望される方は、予約が必要ですので、下記担当課までご連絡ください。(最寄りの会場以外の場所でも結構です。)

【連絡先】山口県教育庁義務教育課巡回ふれあい教育相談担当主事あて
 〒753-8501 山口市滝町1-1 Tel. 083-933-4600 E-mail: a50900@pref.yamaguchi.lg.jp ※郵送の場合、後日、時間等について担当から連絡します。

読者プレゼント

徳佐高校生徒が作ったリンゴジュースをプレゼントします!

徳佐高校では、農業技術経営科の生徒たちが、1年間実習で丹精込めて栽培したリンゴでジュースを作っています。来年度入学生から山口高校徳佐分校普通科として生まれ変わりますが、今後も農業学習の中で、リンゴを作り続けていきます。



今年は台風の被害もなく、おいしいリンゴができましたので、抽選で10名の方にリンゴジュースをプレゼントします。

応募方法

特別支援学校の「手作り作品」、徳佐高校の「リンゴジュース」をご希望の方は、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、「ふれあい夢通信」の感想・意見を記入し、はがきでご応募ください。なお、当選者のプレゼント内容は、編集部で決めさせていただきますので、あらかじめご了承ください。送付先:「ふれあい夢通信」編集部プレゼント係 締切:1月7日(月)必着

詳細な学校情報は
学校ホームページ

<http://www.tokusa-h.ysn21.jp/>をご覧ください。

ふれあい掲示板

子どもたちと一緒に参加、見学できるイベント案内

イベントカレンダー

【記載期間→2008年1月～2008年3月】

山口県教育研修所(山口市) ☎083(987)1190
<http://www.ysn21.jp/>

県民公開講座「天体観測入門」～
火星や冬の特徴的な天体を観測します。

開催日:1/31(木)・2/1(金)(各18:30～20:00)

■対象:一般(中学生以下は保護者同伴) ■定員:各日40名
 ■締切:定員になり次第

山口図書館(山口市) ☎083(924)2111
<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/>

「2・3歳児のためのおはなし会」

開催日:1/8(火)・2/5(火)(各11:00～11:20)

■対象:2・3歳の幼児と保護者 ■定員:各20組(当日参加可能)

十種ヶ峰青少年野外活動センター(阿東町) ☎083(958)0033
<http://www.journey-k.com/%7Etokusagamine/>

「親子でつくる冬物語」

開催日:1/26(土)・27(日)

■対象:家族 ■定員:50名 ■締切:1月18日(金)

山口博物館(山口市) ☎083(922)0294
<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>

歴史常設展示第2期「博物館所蔵写真」

開催日:開催中～7/6(日)

■休館日:毎週月曜日(月曜が祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館)、12月28日～1月4日

萩青年の家(萩市) ☎0838(22)4730
<http://www.genki.gr.jp/hagisei/>

青い鳥プラン 第5ステージ「新しい自分を見つけよう」

開催日:2/24(日) 10:00～15:00

■対象:年長から小学校3年生とその保護者 ■定員:ペア20組 ■締切:2月14日(木)

油谷青年の家(長門市) ☎0837(32)1000
<http://www.stellar.meon.ne.jp/%7Eyuya-youthctr/index.html>

北浦名産かまぼこづくり

開催日:3/15(土)・16(日)

■対象:小学生とその保護者 ■定員:30名 ■締切:2月29日(金)

秋吉台少年自然の家(美東町) ☎08396(2)0581
<http://www.c-able.ne.jp/%7Eakishoji/>

洞くつ探検シリーズ2(中級編)～なその洞くつ探検コース～

開催日:1/26(土)・27(日)

■対象:小学生(4～6年)と洞くつに関心のある保護者 ■定員:30名程度
 ■締切:1月10日(木)

光青年の家(光市) ☎0833(72)5512
<http://www.hikari-seinen.jp/>

チャレンジ創作道場①②③

開催日:①1/12(土)竹の遊び道具作り ②1/19(土)紙飛行機作り
 ③1/26(土)凧作り

■対象:小学生 ■定員:各回60人(午前30人、午後30人) ■締切:12月15日(土)

大島青年の家(周防大島町) ☎0820(76)0913
<http://www.genki.gr.jp/oshima-seinen/>

ゴックン!大島の幸に舌鼓! Part1・2

開催日:Part1 1/19(土)～20(日) Part2 1/26(土)～27(日)

■対象:子どもとその家族(グループ可) ■各回40名
 ■締切:Part1 1月5日(土) Part2 1月12日(土)

ふれあいパーク(岩国市) ☎0827(63)1513
<http://www10.ocn.ne.jp/~furepaku/>

とことん木工教室

開催日:1/26(土)～27(日)

■対象:小学生とその家族 ■定員:10組(40人) ■締切:1月11日(金)

詳しい内容については、各施設にお問い合わせください。
 ここに掲載したものの以外のイベントや学校情報は、「やまぐち教育情報ステーション」に随時、掲載していますのでご覧ください。

「文化財建造物保存修理現場が公開されます!」

詳細はホームページ <http://biz.knt.co.jp/tour/bunkazai/>

日時:平成20年1/19(土)・20(日)

場所:龍福寺(山口市)

内容:龍福寺本堂(重要文化財)解体修理現場の公開、
 楡皮置き体験(*当日、整理券配布)など



「ふれあい夢通信」編集部

山口県教育庁 教育政策課教育企画班 〒753-8501 山口市滝町1-1
 TEL/083-933-4531 FAX/083-933-4539 Eメール:a501001@pref.yamaguchi.lg.jp

ふれあい夢通信編集部より

県教委では、活力ある学校づくりに向けさまざまな取組を行っています。今回はその一部をご紹介させていただきました。教員、学校、教育委員会が一丸となって、お子様のより良い教育環境を整えてまいりますので、ご協力の程よろしく申し上げます。